

1

【さあ賛美しよう】

さあ賛美しよう 救い主イエスを
 さあ賛美しよう 救い主イエスを
 ホザナたたえよう 賛美しよう救いの岩
 ホザナたたえよう 賛美しよう救いの岩に

【Welcome あなたを】(F)

天と地は栄光を 大空はみ業を示す
 それでも あなたは 私たちの賛美を
 住まいとして選ばれる

WELCOME あなたを WELCOME 今むかえます
 賛美の中にあなたはおられるから
 さあ手をあげ 声をあげて 今あなたをたたえます

【いつくしみ深き】

1. いつくしみ深き 友なるイエスは
 罪 とが 憂いを 取り去りたもう
 ころこのなげきを つつまずのべて
 などかはおろさぬ 負える重荷を
2. いつくしみ深き 友なるイエスは
 われらの弱きを 知りてあわれむ
 悩みかなしみに 沈めるときも
 祈りにこたえて 慰めたまわん
3. いつくしみ深き 友なるイエスは
 変らぬ愛もて みちびきたもう
 世の友われらを 棄て去るときも
 祈りにこたえて いたわりたまわん

【主の臨在がこころを満たす】

主の臨在が心を満たす
 主の臨在が心を満たす
 心をきよめ 心を満たす
 主の愛に触れたとき 心に平安が

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- 教会員とご家族の養いと導きと守りのため。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- 受験生・資格試験の皆様のため
- ライフアートスタジオ…ウクレレ教室/キッズ英語教室/モンテッソーリ教室のため

5. 日本と世界の平和を願って…

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため
- 世界の平和とコロナからの回復のため
- イスラエルの平和のため
- 2021年が主の平安と将来と希望に溢れますように!

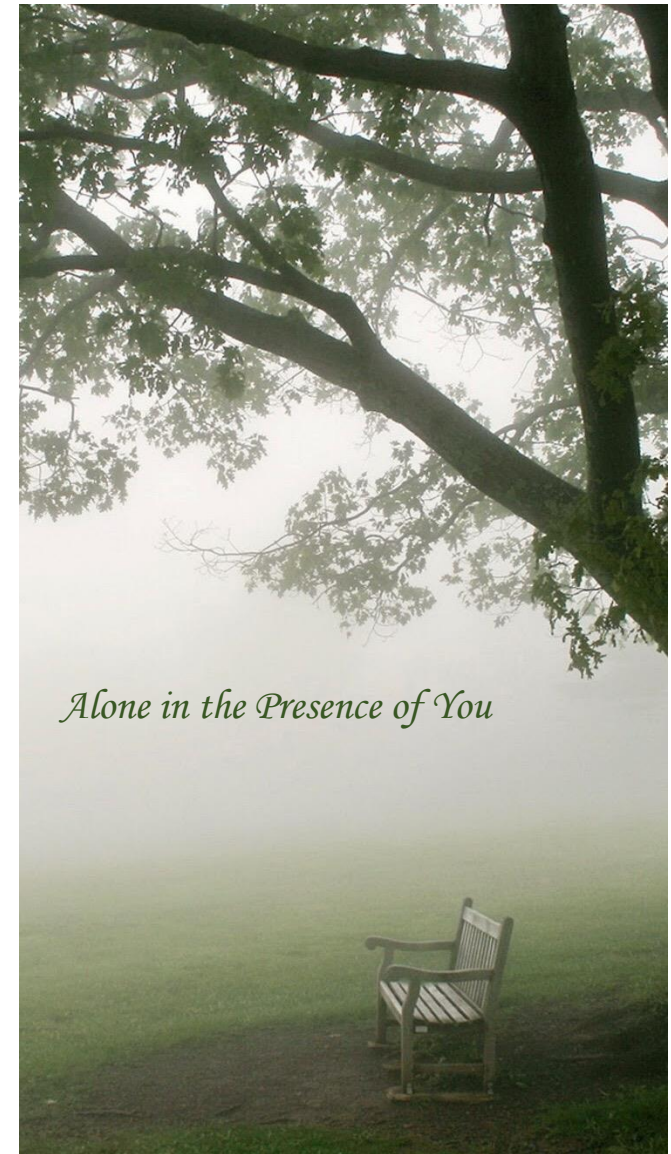
また、わたしに言われた、「あなたはわがしもべ、わが栄光をあらわすべきイスラエルである」と。イザヤ書49章3節



皆様のお祈りと
 ご愛に感謝します

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



Alone in the Presence of You

祈りの小径(こみち)

Number:048 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

出エジプト記33章9～17節

9 モーセが(会見の)幕屋にはいると、雲の柱が下って幕屋の入口に立った。そして主はモーセと語られた。10 民はみな幕屋の入口に雲の柱が立つのを見ると、立っておのおの自分の天幕の入口で礼拝した。11 人がその友と語るように、主はモーセと顔を合わせて語られた。こうしてモーセは宿営に帰ったが、その従者なる若者、ヌンの子ヨシュアは幕屋を離れなかった。

12 モーセは主に言った、「ごらんください。あなたは『この民を導きのぼれ』とわたしに言いながら、わたしと一緒につかわされる者を知らせてくださいません。しかも、あなたはかつて『わたしはお前を選んだ。お前はまたわたしの前に恵みを得た』と仰せになりました。13 それで今、わたしがもし、あなたの前に恵みを得ますならば、どうか、あなたの道を示し、あなたをわたしに知らせ、あなたの前に恵みを得させてください。また、この国民があなたの民であることを覚えてください」。14 主は言われた「わたし自身が一緒に行くであろう。そしてあなたに安息を与えるであろう」。15 モーセは主に言った「もしあなた自身が一緒に行かれないならば、わたしたちをここからのぼらせないでください。16 わたしとあなたの民とが、あなたの前に恵みを得ることは、何によって知られましょうか。それはあなたがわたしたちと一緒にいかれて、わたしとあなたの民とが、地の面にある諸民と異なるものになるからではありませんか」。

17 主はモーセに言われた、「あなたはわたしの前に恵みを得、またわたしは名をもってあなたを知るから、あなたの言ったこの事をもするであろう」。18 モーセは言った、「どうぞ、あなたの栄光をわたしにお示してください」。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

モーセの
会見の幕屋
Tent of Meeting

イスラエルの民の宿営の外につくられた。聖所・至聖所のある幕屋はまだ作られていなかった。



4

みことばの解説

神様が救いの歴史(旧約聖書)を綴られた時、尊く用いられてきたのは神への情熱と、民への愛情を兼ね備えた人たちでした。アブラハム、モーセ、サムエル、ダビデ、イザヤ、ネヘミヤ…これらの人たちに共通しているのは、神を深く思い、神と語り合った人であり、人々のために熱い執り成しの祈りを捧げたことです。

モーセの生涯を整理してみると…

(1) 準備期間 0-40-80歳

誕生・エジプト生活・罪と逃亡・荒野の40年・召命(ホレフ山)

(2) 出エジプト 80歳～

ファラオの説得・民の説得・10の災い・過越し・紅海の奇跡

(3) 荒野の40年(約束の地へ向かって)～120歳

主の備え・十戒と律法(ホレフ山)・幕屋・祭司職・預言・召天

このように、モーセの生涯のハイライトは80歳を超えてから。それまでは準備期間でした。モーセにとって最初の荒野の40年は羊飼いを職業とし、結婚と子育てと仕事、地味な人生でした。その荒野の生活や職業が、まさか後の40年のためであったなど予想できなかったでしょう。平凡に思える日々の中にも神様の備えは始まっていることを覚えます。

出エジプトは罪の奴隷からの解放、過越し小羊はキリストの十字架の贖い、紅海を渡る奇跡は復活と洗礼を表します。私たちが救いに預かる過程を、劇的に物語っています。

そしてそこから始まる荒野の40年。不信仰で顔の皮が厚くうなじの強(こわ)い民を導き続けたモーセは、時に民に呆れながら、民を愛し、とりなし続けます(出エジ33章にも民のために神に懇願する姿を見ることができま)。そんなモーセが「柔和な人(民数記12の3)」でいることができた理由は

① 赦された恵みを忘れなかった

② 何でも神様と率直に話した

③ 主のご臨在と栄光を慕い求めた から。

これは同じように、「約束の地」に向かって生きる私たちも、学び実践するべきことではないでしょうか。